

交換留学報告書

派遣先	
三重大学での所属学部・研究科	人文学部法律経済学科
学年(出発時)	3年
大学名	ジャウメプリメル大学(UJI)
国	スペイン
留学期間	2015年 8月23日 ~2016年 8月22日
派遣先での身分	交換留学生

一日の生活スケジュール(通学時)	
	記入欄
8:00	起床
9:00	
10:00	授業
11:00	授業
12:00	授業
13:00	授業
14:00	昼食
15:00	
16:00	授業
17:00	授業
18:00	授業
19:00	帰宅
20:00	
21:00	
22:00	
23:00	
0:00	就寝

履修科目				
科目名	時間数/週	履修単位	使用言語	授業内容(レポート、試験、授業形態等)
Financial Statements Analysis	4h/1	6	英語	財務諸表(レポート1回と試験2回)
Marketing	2h/3	6	英語	グループワーク・筆記試験
Business Manegement	4h/1	6	英語	プレゼン・筆記試験
Business English	4h/1	6	英語	プレゼン・筆記試験

大学のサポート	
チューターの有無	有り
チューターのサポート内容	履修・大学生活のサポート
語学コースの有無	あり
コース名、料金、期間等	Curso intensivo de español 121ユーロ 1ヶ月

生活	
住居のタイプ	アパート(賃貸)
住居の名前	
部屋タイプ	4LDK
ルームメイト(国籍)	韓国・ギリシャ
室内設備	IH調理器、オープン、冷蔵庫、洗濯機、浴室、トイレ、ベッド、ソファ、テーブル、クローゼット
共用施設	リビング、トイレ、シャワー、キッチン、洗濯機、冷蔵庫
インターネット設備	あり
大学までの交通手段(交通機関、所要時間)	バス10分、自転車20分
アルバイトの有無	無し
アルバイトの内容	

渡航	
Visaの種類	長期留学査証
Visa申請先	スペイン大使館領事部
Visa取得にかかった日数	53日(2015年6月15日申請―8月7日発行)
Visa取得にかかった費用	交通費、郵送費
Visa取得方法、提出書類等	提出書類を揃えた後、スペイン大使館(東京)へ本人出頭。詳細は大使館へ要確認。スペイン入国後3ヶ月以内に滞在都市管轄の警察署にて学生査証の申請。【必要書類・条件等】※大使館からの資料より抜粋 - 査証申請書 - 本人出頭(2回):申請者本人は、必ず当大使館に出頭の上、申請・受領して下さい。(郵送申請・受領は不可)。 - 写真(4.5x3.5)1枚。(カラー写真で、背景が白色) - パスポートとコピー1部。 - 外国人の場合、日本での長期の居住許可と再入国許可を保有していること。(残存期間はスペインへの入国日より最低4ヶ月以上有効のもの)コピーを各1部提出。 - 入学許可書:原本とコピー1部。 - 無犯罪証明書:発行日より3ヶ月以内のもの(18歳未満の場合は不要) - 経済能力を証明するものとして、日本からの往復の経費と月額535ユーロ相当額以上(宿泊費も含まれる)のスペインでの滞在費を支弁する能力を証するものとして下記のうちいづれか1つを選択: - 残高証明書。(原本のみ) - 雇用されている会社から勉強の為に派遣される場合、渡航目的、期間、学校名、その所在地、往復の費用・生活費等を会社が保証することを明記した保証書でも可。(原本のみ) - 給費・奨学金の証明書。(原本とコピー1部) - 宿泊証明。(原本とコピー1部)。学校が斡旋する場合は学校の宿泊証明書でも可。宿泊先の住所も明記すること。(項目6の入学証明書と1枚にまとめても結構です)。賃貸契約を結ぶ場合は、そのコピー1部。家族・友人等の宿泊先の場合は、次の項目11.の公正証書でカバーできます。 - 海外旅行保険。(英文あるいはスペイン文)。希望滞在期間をカバーしていること。保険会社の押印なきものは無効。(クレジットカードに含まれているものは不可)。原本とコピー1部。 - 宿泊証明としてスペイン人からの招聘状を提出する場合、9番について保証し、責任を負うと表明した公正証書にして提出して下さい。原本とコピー1部。(スペイン現地の公証人・NOTARIOに依頼)(必要な場合のみ) - 健康診断書。原本とコピー1部。大使館作成の雛型に基づいて、医師が記入、署名し、医師及び病院印(別々の印)が捺印された最新のものの。(発行日より1ヶ月以内のもの)(指定病院はありません) - 返信用定形封筒[宛先、郵便番号、宛名を記入し、80円切手を貼ったもの]。スペイン本国外務省より査証の回答が出次第、速やかに正式な結果通知をお送りいたします。 - 手数料:7,487円(日本国籍の場合は無料) - 必要日数:約2ヶ月。学生査証は、スペイン外務省の許可が必要になります。許可がなければ査証の発給はできませんので、時間の余裕をもって、だいたい出発の約3ヶ月前に申請するようにお勧め致します。
留学先大学の最寄り空港までの経路	羽田空港ーパリ(乗り継ぎ)ーバレンシア * エールフランス航空利用
渡航費用	155,460円
ピックアップサービスの有無	無し

帰国後	
留年や卒業の遅れの有無	有り
有る場合、その理由	就職活動のため
就職活動開始時期	2017年3月
帰国後の進路	三重大大学法律経済学科(継続)

留学にかかった費用	
現地通貨＝日本円(約)	1ユーロ＝約135円
保険料(海外旅行保険、国民健康保険等)	155,800円
学費(教科書代や語学コース授業料等)	
宿舍費(月額)	250ユーロ
光熱費(月額)	30ユーロ
食費(月額)	200ユーロ
その他	
留学期間中にかかった費用の合計	約100万円

感想等(※800字以上で語学勉強の成果についての内容も含め、ご記入ください。)
ジャウメ世大学はバルセロナから電車で3時間程南にあり、気候は温暖で雨も殆ど降らず、夏の日没は9時過ぎというとても過ごしやすいところです。しかし、私はスペインの生活習慣に慣れるのにとっても時間がかかりました。大学では欧米やアジアからの留学生同士は英語ですが、カステジョンの住人や学生は基本的に英語が一切通じず、日本人は私一人だけだったのでスペイン語を習得するには絶好の環境でしたが、生活面や学生同士の意思疎通すらできず電子辞書を手放せない日が続きました。警察署での外国人在留カード発行、3ヶ月毎のビザの延長手続き、アパートの賃貸ついての手続きなど、身の回りの生活面では基本的に全てスペイン語の対応が求められます。留学前にある程度スペイン語を習得しておかないと生活にすぐ馴染めないのではないかと思います。私の経験からスペインに関して言えば、マドリードやバルセロナと比べ郵便や宅配事情が悪く日本からの荷物が届かなかったり、自販機にお金を入れても商品が出てこなかったり、携帯電話のSIMカードのチャージをしてもチャージできていなかったり、電車の車掌が路線を間違えて、違う駅で数時間待たされることもざらにあります。日本では考えられない事象が目の前に次々と現れますが、それを新しい発見と考えて笑って過ごせることができないとスペインでは生活していけないのかなと思います。また語学に関して言えば、幸いにも学内で日本に興味のある学生を事務の人から何人か紹介していただき、授業後日本語を教える代わりに、スペイン語を教えてもらっていました。また、スペイン語の先生とテニスという共通の趣味があり、週末には一緒にご夫婦でテニスを楽しんだり、郊外に出かけたりして、とにかくスペインの人達と話すことを意識していました。そうして3ヶ月も経つと最低限の生活用語と簡単なコミュニケーションができる語学力もつき、学生生活も徐々に楽しむことができるようになりました。スペインでは自分から機会を作り相手に意思をつたえないと、相手からは来てくれません。誰も言葉も通じず頼る人がいない土地で、一人で行動するには度胸と覚悟がいりますが、そこで得た経験は一生モノです。過ぎてしまえば短い一年でしたが、ここで得た経験は二度とできないことばかりで、今後の私の人生の経験値の礎となると思います。留学を支援していただいた先生方、留学支援室の方々、スペインの留学支援室の関係者の皆様には、感謝しても仕切れません。本当にありがとうございました。

今後留学する人へのアドバイス

私の友人たちに留学のことを話すと、留学はお金がかかるイメージを持たれていますが、工夫次第ではお金をそこまでかけずに行けます。三重大学について言えば、特別奨学金があります。そして国単位では、トビタテJAPANという留学を支援する制度があるので、自分でとにかく情報を集めて、検討してみてください。私は留学に行きたいきっかけは何であれいいと思います。私の場合は外国に住んでみたいとか、英語を話せるようになったらカッコいいという気かけでした。ですが、必ず目標をしっかり立ててください。目標を立てることで、自分が今何をすべきなのが常に明確になります。チャンスはいつも転がっているわけではありません。自分でいつでもとびこめる準備をしておいて、そのチャンスが来た時に自分の手でしっかり掴んでください。若いうちに外国の文化に触れることは、間違いなく今後の自分の生き方に影響してきます。勇気を出すのは一瞬ですが、後悔は一生です。自分の人生を後悔しない選択をしてください。

報告書記入日

2016年8月24日